



みやぎアピール大行動2022 実行委員会

News

発行／みやぎアピール大行動実行委員会事務局
メール：appeal318@hotmail.co.jp

2023.7.28. FRI No.63



みやぎアピール大行動実行委員会 村井県知事へのアピール文提出&懇談

- 日 時：2023年 8月4日(金) 15:40～17:00
※15:10県庁ロビー集合
- 場 所：県庁4階 庁議室
 - ・知事面談：15:40～16:00
 - ・障害福祉課懇談：16:00～17:00
- 知事への訴え
 - ・重度心身障害者医療について
 - ・4病院再編統合・移転問題について
- 担当課懇談内容
 - ・県に対する要望項目に関する回答を元に懇談

<要請項目>

- 【新型コロナウイルス感染症対策】【医療】
- 【県立精神医療センターの移転・統合について】【災害時個別避難計画について】
- 【災害時医療連携】【移動支援】【就業・就学中の介護保障】【差別禁止】
- 【旧優生保護法一時金支給法】【教育】【サービス管理責任者等研修】
- 【介護士（ヘルパー等）による医療行為について】

私たち抜きに
私たちのことを
決めるな！

この言葉は今やしょうがい者だけでなく、
様々な当事者運動で聞かれるようになりました。
自身の思いに反して学ぶ場所、暮らす場所、
生き方も決められている人々の切なる叫びです。
しょうがいを持ちながらも、
「自分らしくあること、生きること」を求めて、
あたりまえに生きることをあきらめずに差別や
偏見と闘いながら地域で暮らしてきた人々がいます。
そうした地域生活を長年続け、同じくしょうがいを
持つ人々の地域生活を支援されてきた
木村英子さんをお迎えし、これまでの差別や偏見と
の闘いについて伺います。
そして木村さんも目指す“しょうがい者が
あたりまえに生きられる社会”をどのようにつくって
いくのか、ともに考えたいと思います。

9月3日(日) 大集会

第一部 講演 木村 英子さん

👉 手話通訳 / 📝 要約筆記

申込み不要 資料代: ¥500

第二部 当事者アピール

13:00~15:40

せんだいメディアテーク
オープンスクエア

(仙台市青葉区春日町2-1)

大行進

16:10~

メディアテーク▶
仙都会館(仙台駅)
解散

みやぎアピール大行動

2023

しょうがいがい者があたりまえに生きられる社会へ



講師 木村 英子さん

(参議院議員・自立ステーションつばさ事務局長・
全国公的介護保障要求者組合組合員)

講師プロフィール

生後8か月の時にしょうがいを負い、幼少期の
ほとんどを施設と養護学校で過ごす。

重度しょうがいしゃは、家族が介護するか、施設
しか生きる場がないという状況の中で、同じく
重度しょうがいしゃで自立して地域で生
きている三井絹子らの存在を知り、地域で生活
することを決意。19歳の時に東京都国立市で
自立生活をはじめ。

1994年、多摩市でしょうがいしゃの自立を
支援する「自立ステーションつばさ」を設立し、
地域で生活したいと望むしょうがいしゃの自立
支援を行うかたわら、全国公的介護保障要求
者組合の書記長を務め、重度しょうがいしゃが
生きにくい社会を改善するために、厚生労働省
や東京都を相手に仲間と共にしょうがいしゃ
運動を続けている。

多摩市障がい者基本計画等策定市民委員会
委員などを歴任し、2019年参議院議員選挙にて
当選。

(木村英子ホームページより抜粋・一部編集)

主催: みやぎアピール大行動
実行委員会

事務局: 仙台市宮城野区松岡町17-1(コッペ内)

Tel: 090-9740-7799 (代表: 鷲見)

Fax: 022-299-1279

mail: appeal318@hotmail.co.jp

【みやぎアピール大行動実行委員会とは】

みやぎアピール大行動実行委員会は、障害者自立支援法
“応益負担反対”を訴え、16年前に県内の障害者、家族、支援
者で結成され、現在38団体がつどい、より良い障害者福祉
を求め精力的な活動を行っています。

毎年300人程がつどう集会&パレードを行う取り組みを柱
に、県や市等への各種要望活動などを行っています。